

▶▶ 熊本県熊本市

熊本地震からの
復旧・復興に向けて

平成28年の熊本地震においては、多くの方々が被災され、熊本城や市内の文化財、動植物園等の施設も甚大な被害を受けました。

熊本地震からの復旧・復興に関するふるさと納税については、寄附者の想いに応じた制度となるよう使い途を明確化し、6つのメニューから選択可能としたことで、国内外から数多くのふるさと納税をいただいています。

例えば、被災者の暮らしの再建や復興事業の推進に活用する熊本地震復旧・復興寄附金や、熊本城の天

守閣等の修復再建等を行う「復興城主」制度等の具体的な使い途についてふるさと納税を募集しました。

また、「復興城主」制度においては、寄附者に対して「城主証・城主手形」を送付するとともに、デジタル芳名板に寄附者の氏名を登録しています。



地震により崩落した熊本城の石垣



寄附者に送付する「城主証」と「城主手形」

注力した点や工夫した点

復旧工事が進む熊本城の状況や動植物園の部分開園の情報等を、随時ウェブサイト公開したり、報道機関を通じてPRをする等、積極的な情報発信に努めています。

Check

取組の効果

熊本地震関連で、多くの寄附をいただいた結果、避難所設置、被災者への経済的支援、公共施設の復旧等の経費に幅広く充当し、被災者の暮らしの再建を着実に進めることが出来ました。

「復興城主」制度では、寄附者に熊本城の近くに設置されたデジタル芳名板を見に来てもらうことで、熊本城の復旧過程を直接見て知っていただき、ふるさと納税が熊本地震からの復旧に貢献していることを実感して

いただく良い機会となっています。

各種イベントで「復興城主」制度をPRした効果もあり、熊本城を訪れる観光客が震災前より増加し、まちの活性化につながっています。



工事中の熊本城天守閣



復旧した市民会館シアーズホーム夢ホール

寄附者の声



・熊本の一日も早い復興を祈ります。特に熊本城の復興は県民の皆様のみならず、全国民の願いだと思います。

住民の声



・全国から支援をいただき勇気付けられました。来年以降もこの取組を継続して行って欲しいと思います。